

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和4年	会計コード	10	一般	事業コード	22786
事業名	防災普及啓発推進費					
評価担当課	所属名	危)危機管理部 危機管理課				
	課長名	三好 俊也	担当者名	吉野、米沢	電話番号	011-211-3062
施策名	主	防災への意識が向上し、誰もが冬季の災害も想定した備えを行って				
	副					
アクションプラン	● 対象	○ 対象外	戦略ビジョン	● 対象	○ 対象外	
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	セミナー等の実施により、従来の防災リーダーから一歩進んで、防災訓練や研修等の自主防災活動を主体的に企画立案し、推進できる人材の育成に努める。			
		長期	将来の防災の担い手となる小中学生の防災意識及び知識の醸成を効果的に図るために、学校における防災教育の充実強化を図っていく。			
	取組内容	防災協働社会の実現にむけて、「地域防災力の向上と活性化」及び「地域における防災教育の推進」のため、以下の取組を実施する。①時間外勤務手当:各区、DIG実施支援に係る時間外②防災教育セミナー:防災教育推進のためのセミナー③防災表彰・自主防災講演会:自主防災活動促進のための表彰式及び講演会④防災資機材・防災教育用教材:防災資機材助成及び児童生徒の防災意識啓発を目的とした教材の配布⑤防災教育用教材改訂版の作成				
実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・防災啓発パンフレット「さっぽろ防災ハンドブック」 全面改訂:30,000部 増刷:30,000部 ・小中学生向け防災教育教材の配布 対象:市内全市立小中学校 ・自主防災組織に対する防災資機材の給付 5セット(4団体) 					
事業実施における工夫点	防災啓発パンフレット「さっぽろ防災ハンドブック」は出前講座や問い合わせでの反響が大きかったため、在庫欠品にならぬよう増刷した。					
対象者	市民等	開始	平成31年度	終了	0	年度
関連法令・条例・要綱等	災害対策基本法 札幌市自主防災活動推進要綱					
他都市の状況	他の政令市においては、補助金又は資機材による助成を行っているところもあり、また、最新の知見をが取り入れられた内容のパンフレットを配布している。学校教育の場において防災教育を実施している事例もある。					

◎事業費

(単位:千円)

		令和3年度決算	令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算
事業費		9,899	15,000	12,461	10,000
うち特定財源		0	0	0	0
人工		0.7	0.7	0.7	0.0
人件費		5,040	5,040	5,040	0
計(事業費+人件費)		14,939	20,040	17,501	10,000
事業費の内訳	令和4年度決算	①防災資機材購入・配送 3,436千円 ②自主防災講演会・防災教育セミナー 678千円 ③パンフレット増刷等 2,239千円 ④防災教育教材改訂 7,216千円			
	令和5年度予算	①自主防災講演会・防災教育セミナー 900千円 ②パンフレット増刷等 693千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	小・中学校における防災教育用教材の活用割合			
	令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定	
	72	73	63	65	
	指標名				
活動指標2	令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定	
	指標名	災害に対する備えを行っている家庭の割合			
	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
成果指標1	91.4	92	89.9	87	
	指標名				
	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
成果指標2	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
	指標名				
	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	B	・指標は下回ったものの、「さっぽろ防災ハンドブック」について出前講座や問合せでの反響が大きく、30,000部の増刷となった。このことは、市民全体として防災意識の気付きとなる取組みであったと考える。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	・上記「事業の成果」にあるとおり、「さっぽろ防災ハンドブック」について市民からの反響が大きく増刷することとなったため、規模としても効果的な取組となっていると評価している。 ※小中学生向け防災教育教材については、令和5年度より電子教材に変更した。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	・指標が下回ったことは、これまでの手法がマンネリ化している可能性もあるが、令和4年度に「さっぽろ防災ハンドブック」を改訂し、防災教育教材を令和5年度より電子化したことで、指標が変化するかどうか、令和5年度の結果で検証することとした。			
対象者の満足度 (対象者のニーズにしているか)	A	・クイズ動画やステッカー、ロゴマーク等も活用し、多くの機会での市民の防災意識の醸成を行っている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	上記「事業の実施手法」のとおり。 なお、令和5年度末頃に防災普及啓発動画の改訂を行う。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	小中学生向け防災教育教材を電子教材に変更した。			見直し効果額 (前年度)	0千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	「さっぽろ防災ハンドブック」の需要が高いため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 ・防災普及啓発動画の改訂※令和5年度末頃に運用開始予定			
	予算	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 ・未就学児を育てる世帯に向けた防災普及啓発 1,029千円			見直し効果額